２０２２年
２９２号
９月２１日（水）

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
（越労連内）
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

『夏のレクリエーション大会＆誕生会』グラウンドゴルフで４人がホールインワン

第７波のコロナウィルスが高止まりしている今夏、屋内での暑気払いは無理と判断して今年も屋外の南越グラウンドでの『夏のレクリエーション大会＆誕生会』になりました。８月30日（火）は残暑が厳しい中、ちょうど曇り時々小雨という天気に恵まれました。集まったのは27人です。

グラウンドゴルフクラブの定例会を９時半に終了してもらい、レクリエーション大会と誕生会の会場整備を行い、10時45分、参加者全員がラジオ体操で体をほぐした後、以下の３つのレクリエーションに別れて１時間30分楽しみました。

【グラウンドゴルフ】

11時グラウンドゴルフクラブの吉田健治、長谷川、石山京子、岡崎、飯島の５人の他に高松、石山博、内藤宗助、飛山、川原さんが参加して10名でした。

グラウンドゴルフ参加者

２班に分かれて楽しい「あせ」をかきました。長谷川、高松、飛山、石山京子さんがホールインワンを出しました。43点で石山京子さんと吉田健治さんが１位でした。（吉田）

【折紙教室】

折紙教室参加者

金魚のモビール

今回のテーマは箸袋と金魚のモビールです。

場所は越労連事務所で、参加したのは講師の市東さん、世話人の森山さんの他、内藤加寿子、吉田正美、池ノ谷眞里、小口文子さんの６人でした。箸袋は最初に普通の折紙で練習折をして、次に和紙で着物の箸袋が華やかな色合いになりました。２番目に金魚のモビールは、すこし複雑な折り方で講師の市東さんの手を借りながら折りました。写真は森さんがパチリです。（森山）

【ウォーキング】

ウォーキング参加

参加者は五十嵐、足立、古川、山本吉田和子さんの５人でした。真夏のウォーキングなのでギラギラした太陽を心配していましたが、この日だけ曇り、ウォーキングには最適でした。

初めにプレバトのスプレーアートがある越谷流通市場に。そこで休憩後、谷古田河畔緑道（北側）の木陰をしらこばと橋に向かいました。途中で天気雨が降り始めたので南越グラウンドに向かいました（五十嵐）

【誕生会】

左から吉田健治さん、高松喜代さん、池ノ谷眞里さん、岡崎ミサ子さん、市東房江さん、内藤佳寿子さん、飛山幸夫さん、小口文子さん

誕生会は12時30分からグラウンドの中央で行いました。椅子に腰かけての昼食会です。

飛山さん、橋本さんが自転車事故の話と年金者組合の共済に入っていて良かったとの報告がありました。

小雨が降ってきたので、誕生会、じゃんけん大会を早めに行いました。

今回は６・７・月の誕生月の方８名に誕生花を差し上げました（写真をご覧ください）。今回のじゃんけん大会では家庭菜園からの夏野菜の提供物（川原さん、五十嵐さん、吉田健治さん）が沢山ありました。

また長谷川さんからお菓子の提供もありました。心配していた雨もなんとかもち、参加者はお花を含め全員が２つ以上の賞品を持ち帰ることができました。最後に全員で片付け、グラウンドの整備をして14時に閉会しました。（五十嵐）

点睛　生活は厳しいが希望をもっていきましょう

最近の日本の動きがおかしい。

否、日本国に限らず世界中の動きが「まとも」さを失っていると感ずるのは私だけでしょうか？

世界的な生活に関わる問題は、食料不足から生活が大変だと思っていたら、ロシアによるウクライナ侵攻が世界に波及し、ますます危機が強まりました。

国際的な動きも加速して、物価の高騰は過去に例がなく国民生活を直撃しています。

日本経済は、市場最大の下降となっています。

「あれもこれも・・・」と考えると、明るい将来は目先も、もっと先も何も見えません。

そんな中で我々は何を目標に、何をめざせば良いのでしょうか？

私たちは微力で「何をすれば」「何を目標にすれば」と考えることは数多くありますが、何もしなければ「流れ」にまかせて飲みこまれてしまうだけ。

そんな中でも沖縄知事選挙における玉城デニー知事の勝利は沖縄県だけに限らず、日本中に大きな希望をもたらしたのではないでしょうか？

「あれもダメ、これもダメ」ではないと思います。

私たちの気持ちの持ちようで「あれもこれも」希望に変わります。

そのために私たちが何を考えていくかにかかっているように思います。

希望をもっていきましょう。（山本英郎）

「補聴器購入助成制度を求める署名」にご協力ください

署名用紙をまだ提出されていない方は、９月末までに越谷支部または支部役員までお届けください